



御祓中だより

ホームページアドレス
メールアドレス

<http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~misogj/NC2/htdocs/>
misogityu@edu.city.nanao.ishikawa.jp

平成27年 9月28日

No. 6

七尾市立御祓中学校
TEL 53-0201

2学期 幕開け 学校祭 スローガン「輝努愛樂」

9月6日（土）学校祭第1部の体育祭を本校運動場で開催しました。赤団・黒団の2団に分かれ、標記スローガンの下、集団演技と遊興競技を通して「輝くために努力を惜しまず、互いを慈しみ、その和を楽しむ」ことを体感し、2学期を勢いよくスタートしました。

【開会式生徒入場】



【入場行進：赤団】



【入場行進：黒団】



さわやかな秋空の下、学校旗を掲げた奥村 晃穂 生徒会長を先頭に生徒会役員が国旗・校旗・生徒会旗を手に堂々の入場。

石垣 和宏 団長率いる赤団。かけ声は両団ともに「ワッショイ・ワッショイ」でまとまりのある行進を見させてくれました。

天坂 友哉 団長率いる黒団。3年～1年まで大きなかけ声が響き渡り堂々とした行進を見せてくれました。

【ラジオ体操：全員】



【学級対抗 2人3脚リレー：1年】



【学級対抗 36人37脚：2年】



体操隊形に素早く広がり準備体操の中にもさわやかな集団の美が感じられました。

1年生の学級対抗競技で息を合わせてゴールイン。1組が見事優勝。

2年生の学級対抗競技でクラス全員が足を繋ぎ「2の1・2の1」のかけ声で1組が優勝。

【学級対抗 玉入れ：3年】



【借り物競争：選択】



【ムカデ競争：選択】



3年生の学級対抗競技で入れて入れて入れちゃって！接戦を制して1組が優勝。

二人三脚でスタートしカードを引いて「若いママ」ができると保護者席は大騒ぎ…。

焦れば焦るほど前に進めずゴールを目前に気をもむ生徒。履き慣れない鼻緒に足も「勁て！」

【七尾まだら：全員】



鎮守の森をバックに一糸乱れぬ華麗な舞を披露。御祓の品格を団体で表現。

【団旗 応援合戦：赤団】



団長のエール溢れるリーダーシップで明るくまとまりのある応援で大歓声を咲かせた赤団。

【団旗 応援合戦：黒団】



団長の情熱と気配りが団結力と躍動感を産み創意工夫溢れる応援で会場を盛り上げた黒団。

【団旗 大綱引き：全員】



太い綱に全体重をかけた男女別の戦いは単純明快。最後に底力をを見せたのは黒団女子。

【騎馬戦：男子】



個性豊かに名乗りを上げる大将。1回戦は残りの騎馬の数で黒団が勝利。2回戦は大将同士の決戦でまたも黒団に軍配。

【障害物リレー：選択】



半周4つずつの障害物をクリアするリレー。粉まみれの駆け出しで余りの勢いにバットが突き飛ばされてさあ大変。

【綱奪い：女子】



中央に置かれた綱を奪い合う伝統の一戦。残り一本に群がる彼女たちは真にか弱き乙女か!?

【団旗 リレー：各団選抜】



各団13人の精鋭で競う体育祭の華。アンカーは1周200mを力走。大差を逆転した七鹿最速男。

【表彰・閉会式】



両団ともに全力で戦った体育祭。最終得点は152対108で黒団が優勝。応援合戦も僅差で黒団。



さわやかな青空と親子除草作業で整備していただいたグラウンド。多くの方々に支えていただき、一人一人が輝く体育祭を開催することができました。今年度は黒団の完全勝利という結果となりましたが、それを受け入れる赤団の器の大きさの素晴らしいところと各自の力が引き出され御祓の主体性が高まりました。解団後に団を交えて肩を組み、力をねぎらう生徒の姿に御祓の団結力の高まりが感じられました。お忙しい中に駆け付けていただき、心からの声援を送っていただいた多くのご来賓・保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

1年生 能楽教室 開講式

8月27日(木)

第4回能楽教室開講式を本校体育館にて行いました。ご多忙の中を近江教育長、杉本PTA会長、松平西濱町連会長の皆様にご臨席を賜り、伝統文化と学校教育との連携をご尽力をいただいている同窓会副会長の津田文雄様の司会で進行していただきました。

式では、能登宝生会 春成会長よりご挨拶をいただき、近江教育長、杉本PTA会長から祝辞をいただきました。

そして能登宝生会の皆様による模範演技として、仕舞(しまい)「猩々(しょうじょう)」をご披露いただき、その後1年生全員が謡曲と仕舞のお稽古に励みました。

講師のご紹介

シテ方 宝生流・職分 広島 克栄 様
// // 寺田 成秀 様

能登宝生会・宝生流教授嘱託 春成 泰 様
// // 山本 洋治 様
// // 木田 裕美 様
// // 小山 優子 様



(ご来校の皆様のご紹介を受ける生徒) (広島先生から扇の開き方を習う生徒) (寺田先生から声の出し方を習う生徒)



地域の皆様とともにグラウンド整備

9月2日(水)運動場入口付近の水はけの悪い部分に砂を入れていただき、地域の有志の方々10名と本校1・2年生の有志20名で整備をしました。雨が降るとすぐに大きな水溜まりができてしまう状況に地域の有志の方々が応えてくださり、津向町の株式会社「沢野組」様が約5.5立方㍍の砂を提供してくださいました。学校祭(体育祭・文化祭)を前に、生徒も職員も地域の方々の温かいご支援に感謝しながら共にさわやかな汗をかくことができました。本当にありがとうございました。



みそぎ地区 敬老会

9月6日(日)

フォーラム七尾において、御祓地区社会福祉協議会主催の第53回敬老会が開催されました。

会では、金婚長寿ご夫妻のお祝いを始め、各種催し物(演芸)が行われました。



本校吹奏楽部も毎年参加させていただいており、1・2年生による初めての演奏会としての意気込みも高く、一丸となって取り組ませていただきました。演奏曲は「ふるさと」「水戸黄門」「上を向いて歩こう」の3曲。来場者からの手拍子に生徒の緊張もほぐれ、伸びやかに演奏することができ、会場から大きな拍手をいただきました。



学校祭 第2部 みんなで創り上げた 文化祭

9月12日(土), 学校祭第2部として「輝努愛樂」をスローガンに文化祭を開催しました。奥村 晃穂 生徒会長を中心に執行部が一丸となって企画運営を行い、全校生徒が力を合わせ文化祭を大いに盛り上げました。

本年度は、執行部によるダンスや劇のパフォーマンス満載でみんなで楽しむことができ、さらに団結力を高めることができる工夫がたくさん感じられました。

【開会式・オープニング】



高田副会長の開会宣言・奥村会長の挨拶で幕が開き、执行部企画による切れる舞踏会場は一気に華やいだムード全開。

【私の主張発表】

市内大会、全能登大会で大活躍の浦谷 有唯(3年2)と山本日菜子(3年1)による主張発表。

浦谷(3年2)は「尊さ」と題して偏見のない望ましい職業観の芽生えを伝え、自分の将来の夢に対する素直な気持ちを柔らかな感性で発表。



山本(3年1)は「繋ぐ」と題してH29年度に統合を迎える本校への愛校心を伝え、御祓の良き伝統を後輩に託す気持ちを熱く発表。2人の表現力の高さに会場から感嘆と拍手喝采。

【English Award イングリッシュ アワード】

本年度より七尾市中学生英語スピーチコンテストが開催されるのを機会に英語科では授業中にスピーチや英語劇に取り組んでおり、各学年で選ばれた生徒が代表で発表しました。

(1年生の部)



両クラスから選ばれた4名が自己紹介というテーマで自分の好きな教科や趣味、部活動等について発表。

(2年生の部)



各役柄の優秀賞受賞者で結成されたメンバー。3つの願いを叶えてくれる英語劇「Magic Box」を熱演。

(3年生の部)

3年生は授業中に自分の修学旅行をテーマに発表を取り組んでおり、2名の代表生徒が思い出の場面や感想を発表。



【修学旅行記】



【わく・ワーク体験発表】



7月初旬に3日間体験させていただいた職場体験学習を振り返り、失敗談を交えながら勤労の貴さについて2年生の代表者が発表。

【ホームステイ体験発表】



8月中旬に約2週間、米国モントレーでホームステイを体験してきた2年生の今井(2年2)・日下(2年2)・竹中(2年2)・窪(2年2)・横山(2年2)の夢溢れる貴重な米国経験をプレゼン発表。

【英語発表 (1年生)】



1年生企画担当グループの一つが英語劇に取り組みたいと希望し、英語版「桃太郎」に挑戦。ALTのショーン先生や英語科の先生に協力を依頼し、

1年生で習う英語表現を駆使して大奮闘。ショーン先生には鬼役で出演も依頼し、コメディタッチの作品となり会場は大爆笑。



【催し物タイムの様子】



多くのご来賓や保護者・地域の方々にご来校いただき、どの催し物も笑顔が絶えない大盛況ぶりでした。中でもPTA主催のバザー・飲食物販に多大なるご協力をいただき、116,777円の収益を上げることができました。皆様のご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

【学級旗・壁新聞コンクール】



【体育館行事 後半の催し物】



近隣高校（七尾東雲高校・七尾高校）の多大なるご協力のお陰で充実した文化祭を開催でき、生徒・教職員ともに感謝の気持ちで一杯です。クロージングでは執行部企画のリオオザイズハイティー編で会場は大喜び、最後に全校生徒がハートを貼り合わせ「輝く夢」の輪を分かち合いました。